

辻井タカ子後援会だより

2004年
8月

第83号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914



辻井タカ子議員の報告

猛暑が続いていますが いかがお暮らしてでしょうか？

新潟・福井県を集中豪雨が襲われたのに続いて、東京の都心の暑さは39.5度まで上がり熱波に見舞われました。都心では超高層ビルや高層マンションが増え、緑と空き地が減る分、大災害などの危険を高め暑さもひどくしています。

とりわけ、集中豪雨による犠牲者が一人暮らしや寝たきりなどの高齢者だったことに胸が痛みます。私たちも東海豪雨を体験したばかりで、集中豪雨はもう珍しいことではなくなっていますが、なかなか教訓が生かされません。このような被害が出てようやく政府は高齢者の避難体制の強化を言い出しました。

政府は、命や財産を守り、より暮らしやすい社会と環境をつくる責任がありますが、海を埋め立て空港は造るが護岸整備などの災害対策予算は削り、大企業には減税で国民には増税を強いています。税金の使い方、集め方を変えさせていくことが重要になっています。

このような重要なとき、後援会のみなさんのご支援にもかかわらず、今回の参議院選挙で、日本共産党は4議席にとどまり後退しました。年金、憲法、さらに高齢者医療、生活保護制度の改悪など重大問題が山積みし、暮らしや平和を守るための論陣と戦いが一層重要になっています。

後援会のみなさん、ぜひ日本共産党に入って、社会をご一緒に変えていきましょう。

私は、暮らし平和を守るため地方政治の場で、みなさんのお力をお借りしながら全力を尽くします。引き続いてのご支援、ご協力をお願いいたします。

後援会のみなさん、参議院選挙でご支持、ご声援、又、掲示板の設置、ポスターの掲示にご協力いただき、本当にありがとうございました。残念な結果ですが、この悔しさを吹き飛ばす活動を展開していきたいと思っています。いのちと暮らしを守るために…



愛知に足を踏みしめて政治を変えるためにさらに頑張ります。
八田ひろ子さん

みなさんのしつとした激励の声をしっかりうけとめ希望ある政治をつくるために頑張ります
笠井あきらさん



戦争を語り継ぐ平和展が開かれます。私たち被爆者の平和への願いが全世界に届きますように、皆様と語りあいたいです。(山中Tさん)

戦争を語り継ぐ会

とき：8月7日(土)午前10時～午後5時まで展示
8月8日(日)午前9時～午後4時まで展示
午前10時～1回目朗読
午後1時～2回目朗読

朗読は、教育委員会の発行した「忘れられぬ記憶」から数点を朗読します。

ところ：東海市文化センター展示室(2階)

主催：戦争を語り継ぐ会(木曜座・こすもす・新日本婦人の会東海支部)

協賛：東海市教育委員会

会員さん
からの
お知らせ



会員さんの

こ え

- 日本人はホントに情けない。選挙権があったら私は絶対共産党に入れるよ。
- 公明党の坂口厚労大臣の日歯連からの献金を受け取っていた記事を学会員に見せている。
- あちこちに声をかけていたのに残念だったね。
- 共産党にいれてもなかなか大きくならないので張り合いがない
- 地方で頑張らないかんね。
- 国会議員、悪いことばかりして困る。どうしてこういう議員を選ぶんだろう。